

第 6 回

財 政 状 況 報 告

自．平成 2 0 年 4 月 1 日

至．平成 2 0 年 9 月 3 0 日

た つ の 市

ま え が き

この財政状況説明書は、市の財政状況を市民の皆様にお伝えすることにより、市財政の実態を、御理解をいただくとともに、今後の財政運営に一層の御協力をお願いするものです。

今回の財政状況の内容は、平成 19 年度一般会計及び特別会計の決算見込みの状況と平成 20 年度上半期の予算執行状況、市民負担の状況等について説明いたします。

I 平成 19 年度決算について

1 一般会計の決算（見込み）

平成 19 年度は、たつの市として合併 3 年目を迎え、まちづくりの計画を実行に移す「実行元年」の年として各種の施策を推進してまいりました。

当該年度における歳入面については、地方税収入において国の三位一体の改革により所得税から市民税への税源移譲が行われましたが、それに伴い、国税等を原資とする地方交付税等については大幅に抑制される結果となっております。

一方、歳出面では、扶助費、公債費等の義務的経費や負担金、繰出金などの増嵩が見込まれるなど、相変わらず厳しい状況にあるため、本市の財政全般においては依然として予断を許さない状況が続いています。

そのため、引き続き行財政改革を推進し、限られた財源の重点的な配分と経費支出の効率化に徹し、節度ある行財政運営を進めます。

以上、このような厳しい現況を認識し、常に行財政改革を推進し、簡素にして効率的な行政の実現を図るよう努力を重ねた結果、一般会計においては、歳入総額 31,933,827 千円、歳出総額 31,673,679 千円で差引残額 260,148 千円となりました。

これらの目的別区分による内訳及び決算見込みのうち、主要な事業は、別表のとおりであります。

(1) 平成19年度一般会計決算額の状況

(歳 入)

(単位：千円、%)

款	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 市 税	10,849,596	12,241,295	10,907,143	100.5	89.1
2 地 方 譲 与 税	359,700	366,053	366,053	101.8	100.0
3 利 子 割 交 付 金	47,000	50,907	50,907	108.3	100.0
4 配 当 割 交 付 金	46,000	61,104	61,104	132.8	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	50,000	41,275	41,275	82.6	100.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	830,000	762,798	762,798	91.9	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	27,000	24,964	24,964	92.5	100.0
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	298,000	208,766	208,766	70.1	100.0
9 地 方 特 例 交 付 金	150,000	68,229	68,229	45.5	100.0
10 地 方 交 付 税	8,610,000	8,517,257	8,517,257	98.9	100.0
11 交通安全対策特別交付金	18,000	19,766	19,766	109.8	100.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	567,136	564,421	559,664	98.7	99.2
13 使 用 料 及 び 手 数 料	454,080	473,623	464,586	102.3	98.1
14 国 庫 支 出 金	2,703,421	2,326,519	2,326,519	86.1	100.0
15 県 支 出 金	1,880,717	1,868,601	1,868,601	99.4	100.0
16 財 産 収 入	94,792	101,522	101,522	107.1	100.0
17 寄 附 金	4,979	4,054	4,054	81.4	100.0
18 繰 入 金	1,225,819	682,650	682,650	55.7	100.0
19 繰 越 金	339,177	339,177	339,177	100.0	100.0
20 諸 収 入	1,345,156	1,679,152	1,377,700	102.4	82.0
21 市 債	4,016,492	3,181,092	3,181,092	79.2	100.0
合 計	33,917,065	33,583,225	31,933,827	94.2	95.1

(歳 出)

(単位：千円、%)

款	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 議 会 費	292,515	287,286	98.2	0.9	
2 総 務 費	3,505,375	3,308,877	94.4	10.4	予備費充用 131
3 民 生 費	7,612,147	7,345,347	96.5	23.2	予備費充用 495
4 衛 生 費	3,121,328	3,018,896	96.7	9.5	予備費充用 117
5 労 働 費	211,246	211,240	100.0	0.7	
6 農 林 水 産 業 費	1,528,692	1,485,359	97.2	4.7	
7 商 工 費	612,032	606,525	99.1	1.9	
8 土 木 費	7,427,660	6,196,600	83.4	19.6	
9 消 防 費	1,851,826	1,830,880	98.9	5.8	予備費充用 922
10 教 育 費	3,323,683	3,222,837	97.0	10.2	予備費充用 5,204
11 災 害 復 旧 費	8,451	6,575	77.8	0.0	
12 公 債 費	3,853,479	3,846,109	99.8	12.1	予備費充用 106
13 諸 支 出 金	545,606	307,148	56.3	1.0	
14 予 備 費	23,025	0	0.0	0.0	
合 計	33,917,065	31,673,679	93.4	100.0	

歳入歳出差引額 260,148 千円

翌年度へ繰越すべき財源 33,041 千円

実質収支額 227,107 千円

(2) 平成 19 年度の主な事業

電 子 自 治 体 推 進 事 業	239,157 千円
児 童 福 祉 施 設 整 備 費 補 助 事 業	34,468 千円
健 康 増 進 施 設 整 備 事 業	33,066 千円
ゴ ミ 焼 却 施 設 解 体 緑 化 公 園 整 備 事 業	173,983 千円
村 づ く り 交 付 金 事 業（揖保川地区）	75,761 千円
中 山 間 地 域 総 合 整 備 事 業（牧公園）	59,613 千円
中 山 間 地 域 総 合 整 備 事 業（新宮地区）	190,280 千円
市 道 舗 装 事 業	62,298 千円
道 路 新 設 改 良 事 業（広山高駄線）	27,500 千円
道 路 新 設 改 良 事 業（上沖大道線）	19,264 千円
道 路 新 設 改 良 事 業（片島土師線）	68,851 千円
仮称龍野揖保川御津大橋（揖龍南北幹線）新設改良事業	35,965 千円
市 単 独 道 路 新 設 改 良 事 業	366,798 千円
浸 水 防 止 緊 急 対 策 事 業	60,852 千円
道 路 修 景 整 備 事 業	22,339 千円
本 龍 野 駅 周 辺 整 備 事 業	532,446 千円
ま ち づ く り 交 付 金 事 業（新宮地区）	95,712 千円
ま ち づ く り 交 付 金 事 業（越部西地区）	33,245 千円
市営住宅建設事業（地域住宅交付金事業等）	37,068 千円
消 防 車 両 等 整 備 事 業	41,475 千円
防 災 行 政 無 線 整 備 事 業	381,138 千円
香 島 小 学 校 屋 内 運 動 場 改 築 事 業	218,511 千円
揖西東小学校屋内運動場大規模改造事業	117,431 千円
新 宮 宮 内 遺 跡 整 備 事 業	54,241 千円

2 特別会計の決算（見込み）

特別会計は、特定の事業を行う場合や特定の歳入をもって特定の歳出に充てる等、一般歳入歳出と区別して経理する必要がある場合に、条例でこれを設置するものですが、本市におけるこれらの会計の平成 19 年度の決算見込みは別表のとおりです。

以下、それぞれの会計について、決算（見込み）の概要を説明いたします。

(1) 国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業特別会計においては、歳入総額 8,273,700 千円（この内には一般会計からの繰入金 729,908 千円を含む）、歳出総額 8,213,366 千円、差引残額 60,334 千円で、この款別明細は別表のとおりであります。

国民健康保険の加入者は、28,621 人（14,868 世帯）で、平成 18 年度末に比べ、630 人の減となっております。

また、保険税は、1 人当たり 79,224 円（1 世帯当たり 152,507 円）で、保険給付は、1 人当たり 187,221 円（1 世帯当たり 360,402 円）となっております。

(2) その他の特別会計

地域振興事業特別会計においては、歳入総額 158,093 千円、歳出総額 158,093 千円、差引額 0 千円。学校給食センター事業特別会計においては、歳入総額 247,693 千円（この内には一般会計からの繰入金 116,781 千円を含む）、歳出総額 247,295 千円、差引額 398 千円。土地取得造成事業特別会計においては、歳入総額 67,158 千円、歳出総額 67,158 千円、差引残額 0 千円。揖龍広域センター事業特別会計は、歳入総額 8,816 千円（この内には一般会計からの繰入金 4,010 千円を含む）、歳出総額 7,092 千円、差引残額 1,724 千円。揖龍公平委員会事業特別会計においては、歳入総額

1,209 千円（この内には一般会計からの繰入金 677 千円を含む）、歳出総額 870 千円、差引残額 339 千円。老人保健事業特別会計においては、歳入総額 7,199,037 千円（この内には一般会計からの繰入金 567,139 千円を含む）、歳出総額 7,294,491 千円、差引額 △95,454 千円。介護保険事業特別会計においては、歳入総額 4,401,298 千円（この内には一般会計からの繰入金 649,431 千円を含む）、歳出総額 4,326,257 千円、差引額 75,041 千円。下水道事業特別会計においては、歳入総額 5,080,811 千円（この内には一般会計からの繰入金 2,614,411 千円を含む）、歳出総額 5,080,751 千円、差引残額 60 千円。農業集落排水事業特別会計においては、歳入総額 503,798 千円（この内には一般会計からの繰入金 398,687 千円を含む）、歳出総額 503,798 千円、差引残額 0 千円。前処理場事業特別会計においては、歳入総額 2,606,987 千円（この内には一般会計からの繰入金 1,053,158 千円を含む）、歳出総額 2,606,887 千円、差引残額 100 千円。と畜場事業特別会計においては、歳入総額 51,539 千円、歳出総額 51,539 千円、差引残額 0 千円となっております。以下、それぞれの款別明細は、別表のとおりであります。

3 平成 19 年度特別会計決算額の状況

(歳 入)

(単位：千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
地 域 振 興 事 業	167,979	158,093	158,093	94.1	100.0
学校給食センター事業	253,730	248,442	247,693	97.6	99.7
土地取得造成事業	67,677	67,158	67,158	99.2	100.0
揖龍広域センター事業	7,940	8,816	8,816	111.0	100.0
揖龍公平委員会事業	1,100	1,209	1,209	109.9	100.0
国民健康保険事業	8,612,432	9,032,380	8,273,700	96.1	91.6
老人保健医療事業	7,510,055	7,199,037	7,199,037	95.9	100.0
介護保険事業	4,462,067	4,431,423	4,401,298	98.6	99.3
下水道事業	5,633,488	5,232,665	5,080,811	90.2	97.1
農業集落排水事業	509,827	508,590	503,798	98.8	99.1
前処理場事業	2,797,195	2,651,539	2,606,987	93.2	98.3
と畜場事業	56,800	51,906	51,539	90.7	99.3
合 計	30,080,290	29,591,258	28,600,139	95.1	96.7

(歳 出)

(単位：千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予 算 比	備 考
地 域 振 興 事 業	167,979	158,093	94.1	
学校給食センター事業	253,730	247,295	97.5	
土地取得造成事業	67,677	67,158	99.2	
揖龍広域センター事業	7,940	7,092	89.3	
揖龍公平委員会事業	1,100	870	79.1	
国民健康保険事業	8,612,432	8,213,366	95.4	
老人保健医療事業	7,510,055	7,294,491	97.1	
介護保険事業	4,462,067	4,326,257	97.0	
下水道事業	5,633,488	5,080,751	90.2	
農業集落排水事業	509,827	503,798	98.8	
前処理場事業	2,797,195	2,606,887	93.2	
と畜場事業	56,800	51,539	90.7	
合 計	30,080,290	28,557,597	94.9	

4 平成 19 年度各特別会計別決算額の状況

(1) 地域振興事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	3,024	3,016	3,016	99.7	100.0
2 財 産 収 入	400	355	355	88.8	100.0
3 繰 越 金	3,259	3,259	3,259	100.0	100.0
4 諸 収 入	93,675	83,888	83,888	89.6	100.0
5 繰 越 金	67,621	67,575	67,575	99.9	100.0
合 計	167,979	158,093	158,093	94.1	100.0

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 地 域 振 興 費	167,979	158,093	94.1	100.0	
合 計	167,979	158,093	94.1	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

(2) 学校給食センター事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	133,914	130,904	130,781	97.7	99.9
2 繰 入 金	119,746	116,781	116,781	97.5	100.0
3 繰 越 金	70	70	70	100.0	100.0
4 諸 収 入	0	687	61	—	8.9
合 計	253,730	248,442	247,693	97.6	99.7

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	125,035	122,592	98.0	49.6	
2 給 食 費	128,695	124,703	96.9	50.4	
合 計	253,730	247,295	97.5	100.0	

歳入歳出差引額 398 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 398 千円

(3) 土地取得造成事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 財 産 収 入	40,970	40,454	40,454	98.7	100.0
2 繰 入 金	26,707	26,704	26,704	100.0	100.0
合 計	67,677	67,158	67,158	99.2	100.0

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	67,677	67,158	99.2	100.0	
合 計	67,677	67,158	99.2	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 0 千円
 実質収支額 0 千円

(4) 揖龍広域センター事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	1,774	1,774	1,774	100.0	100.0
2 使用料及び手数料	156	0	0	0.0	—
3 繰 入 金	4,010	4,010	4,010	100.0	100.0
4 繰 越 金	2,000	3,032	3,032	151.6	100.0
合 計	7,940	8,816	8,816	111.0	100.0

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	7,930	7,092	89.4	100.0	
2 予 備 費	10	0	0.0	0.0	
合 計	7,940	7,092	89.3	100.0	

歳入歳出差引額 1,724 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 0 千円
 実質収支額 1,724 千円

(5) 揖龍公平委員会事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円, %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	253	253	253	100.0	100.0
2 繰 入 金	677	677	677	100.0	100.0
3 繰 越 金	170	279	279	164.1	100.0
合 計	1,100	1,209	1,209	109.9	100.0

(歳 出)

(単位:千円, %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	1,090	870	79.8	100.0	
2 予 備 費	10	0	0.0	0.0	
合 計	1,100	870	79.1	100.0	

歳入歳出差引額	339 千円
翌年度へ繰越すべき財源	0 千円
実質収支額	339 千円

(6) 国民健康保険事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 国 民 健 康 保 険 税	2,290,445	3,026,159	2,267,479	99.0	74.9
2 使 用 料 及 び 手 数 料	160	253	253	158.1	100.0
3 国 庫 支 出 金	2,008,199	1,960,441	1,960,441	97.6	100.0
4 療 養 給 付 費 交 付 金	2,221,310	2,116,414	2,116,414	95.3	100.0
5 県 支 出 金	370,898	375,160	375,160	101.1	100.0
6 共 同 事 業 交 付 金	802,402	741,087	741,087	92.4	100.0
7 財 産 収 入	3,000	2,535	2,535	84.5	100.0
8 繰 入 金	838,408	729,908	729,908	87.1	100.0
9 繰 越 金	65,195	65,195	65,195	100.0	100.0
10 諸 収 入	12,415	15,228	15,228	122.7	100.0
合 計	8,612,432	9,032,380	8,273,700	96.1	91.6

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	173,215	157,926	91.2	1.9	
2 保 険 給 付 費	5,695,240	5,358,461	94.1	65.2	
3 老 人 保 健 拠 出 金	1,409,305	1,409,305	100.0	17.2	
4 介 護 納 付 金	422,000	421,044	99.8	5.1	
5 共 同 事 業 拠 出 金	802,402	784,033	97.7	9.6	
6 保 健 事 業 費	25,756	20,019	77.7	0.3	
7 基 金 積 立 金	3,000	2,535	84.5	0.0	
8 諸 支 出 金	61,514	60,043	97.6	0.7	
10 予 備 費	20,000	0	0.0	0.0	
合 計	8,612,432	8,213,366	95.4	100.0	

歳入歳出差引額 60,334 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 60,334 千円

(7) 老人保健医療事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 支 払 基 金 交 付 金	3,970,540	3,844,786	3,844,786	96.8	100.0
2 国 庫 支 出 金	2,360,105	2,222,963	2,222,963	94.2	100.0
3 県 支 出 金	582,203	554,978	554,978	95.3	100.0
4 繰 入 金	582,202	567,139	567,139	97.4	100.0
5 繰 越 金	1	0	0	0.0	—
6 諸 収 入	15,004	9,171	9,171	61.1	100.0
合 計	7,510,055	7,199,037	7,199,037	95.9	100.0

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 医 療 諸 費	7,478,356	7,262,804	97.1	99.6	
2 諸 支 出 金	17,148	17,147	100.0	0.2	
3 前年度繰上充用金	14,541	14,540	100.0	0.2	
4 予 備 費	10	0	0.0	0.0	
合 計	7,510,055	7,294,491	97.1	100.0	

歳入歳出差引額 △ 95,454 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 △ 95,454 千円

(8) 介護保険事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 保 険 料	781,233	855,259	825,134	105.6	96.5
2 使用料及び手数料	4	91	91	2,275.0	100.0
3 国 庫 支 出 金	944,282	914,888	914,888	96.9	100.0
4 支 払 基 金 交 付 金	1,253,424	1,227,347	1,227,347	97.9	100.0
5 県 支 出 金	606,474	592,364	592,364	97.7	100.0
6 介護サービス事業収入	12,094	11,360	11,360	93.9	100.0
7 財 産 収 入	1,500	1,164	1,164	77.6	100.0
8 繰 入 金	684,586	649,431	649,431	94.9	100.0
9 繰 越 金	151,539	151,538	151,538	100.0	100.0
10 諸 収 入	26,931	27,981	27,981	103.9	100.0
合 計	4,462,067	4,431,423	4,401,298	98.6	99.3

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	164,726	153,677	93.3	3.6	
2 保 険 給 付 費	4,047,286	3,940,508	97.4	91.1	
3 地 域 支 援 事 業 費	73,201	66,097	90.3	1.5	
4 介護サービス事業費	10,222	9,684	94.7	0.2	
5 財政安定化基金拠出金	3,968	3,967	100.0	0.1	
6 基 金 積 立 金	90,917	90,581	99.6	2.1	
7 公 債 費	934	933	99.9	0.0	
8 諸 支 出 金	60,813	60,810	100.0	1.4	
9 予 備 費	10,000	0	0.0	0.0	
合 計	4,462,067	4,326,257	97.0	100.0	

歳入歳出差引額	75,041 千円
翌年度へ繰越すべき財源	0 千円
実質収支額	75,041 千円

(9) 下水道事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	50,300	180,877	64,332	127.9	35.6
2 使用料及び手数料	889,790	920,338	885,029	99.5	96.2
3 国庫支出金	465,000	241,500	241,500	51.9	100.0
4 繰入金	2,696,201	2,614,411	2,614,411	97.0	100.0
5 繰越金	2,300	2,300	2,300	100.0	100.0
6 諸収入	1	1	1	100.0	100.0
7 市債	1,529,896	1,273,238	1,273,238	83.2	100.0
合 計	5,633,488	5,232,665	5,080,811	90.2	97.1

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 下水道費	2,188,380	1,643,136	75.1	32.3	予備費充用 2,595
2 公債費	3,437,703	3,437,615	100.0	67.7	
3 予備費	7,405	0	0.0	0.0	
合 計	5,633,488	5,080,751	90.2	100.0	

歳入歳出差引額	60 千円
翌年度へ繰越すべき財源	60 千円
実質収支額	0 千円

(10) 農業集落排水事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	80,054	84,621	81,148	101.4	95.9
2 繰 入 金	406,081	398,687	398,687	98.2	100.0
3 諸 収 入	2,692	4,282	2,963	110.1	69.2
4 市 債	21,000	21,000	21,000	100.0	100.0
合 計	509,827	508,590	503,798	98.8	99.1

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 農 業 集 落 排 水 費	121,630	116,573	95.8	23.1	予備費充用 36
2 公 債 費	387,233	387,225	100.0	76.9	
3 予 備 費	964	0	0.0	0.0	
合 計	509,827	503,798	98.8	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

(11) 前処理場事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	546,742	534,262	489,710	89.6	91.7
2 国庫支出金	153,900	119,900	119,900	77.9	100.0
3 繰 入 金	1,108,447	1,053,158	1,053,158	95.0	100.0
4 諸 収 入	2	257	257	12,850.0	100.0
5 市 債	988,104	943,962	943,962	95.5	100.0
合 計	2,797,195	2,651,539	2,606,987	93.2	98.3

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 前 処 理 場 費	1,414,013	1,233,665	87.2	47.3	
2 公 債 費	1,381,182	1,373,222	99.4	52.7	
3 予 備 費	2,000	0	0.0	0.0	
合 計	2,797,195	2,606,887	93.2	100.0	

歳入歳出差引額 100 千円

翌年度へ繰越すべき財源 100 千円

実質収支額 0 千円

(12) と畜場事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	56,800	51,492	51,492	90.7	100.0
2 諸 収 入	0	414	47	—	11.4
合 計	56,800	51,906	51,539	90.7	99.3

(歳 出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 と 畜 場 費	56,800	51,539	90.7	100.0	
合 計	56,800	51,539	90.7	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

Ⅱ 普通会計における各種指数について

１ 普通会計決算の状況

(歳 入)

(単位：千円)

項 目	H18	H19	増減	増減比
市 税	9,920,474	10,907,143	986,669	9.9 %
譲 与 税 ・ 交 付 金 等	2,470,670	1,603,862	△ 866,808	△ 35.1 %
地 方 交 付 税	9,254,722	8,517,257	△ 737,465	△ 8.0 %
分 担 金 及 び 負 担 金	763,875	750,499	△ 13,376	△ 1.8 %
使 用 料 及 び 手 数 料	651,272	628,509	△ 22,763	△ 3.5 %
国 庫 支 出 金	2,334,768	2,397,537	62,769	2.7 %
県 支 出 金	1,515,456	1,828,124	312,668	20.6 %
財 産 収 入	131,636	142,331	10,695	8.1 %
寄 附 金	7,302	4,054	△ 3,248	△ 44.5 %
繰 入 金	254,527	698,733	444,206	174.5 %
繰 越 金	374,861	345,817	△ 29,044	△ 7.7 %
諸 収 入	1,388,384	1,212,174	△ 176,210	△ 12.7 %
市 債	2,942,800	3,160,492	217,692	7.4 %
計	32,010,747	32,196,532	185,785	0.6 %

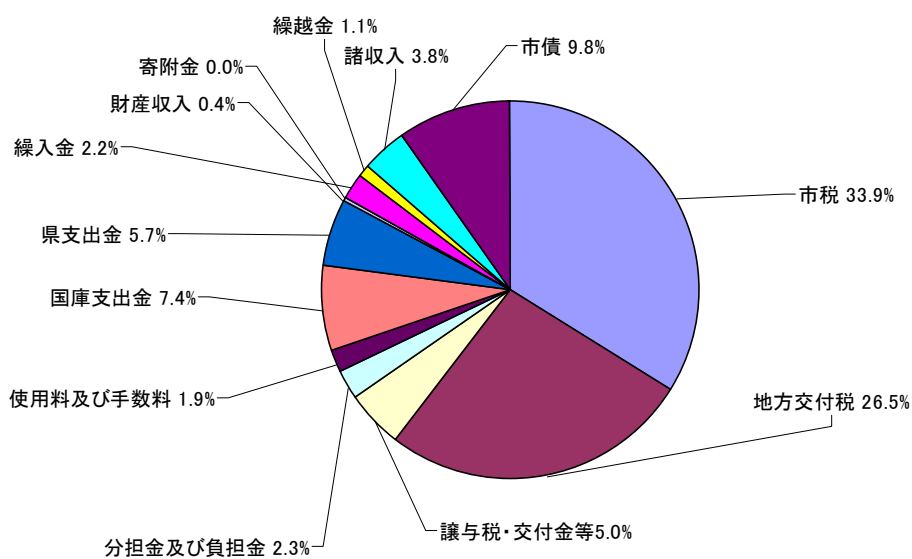
(歳 出)

(単位：千円)

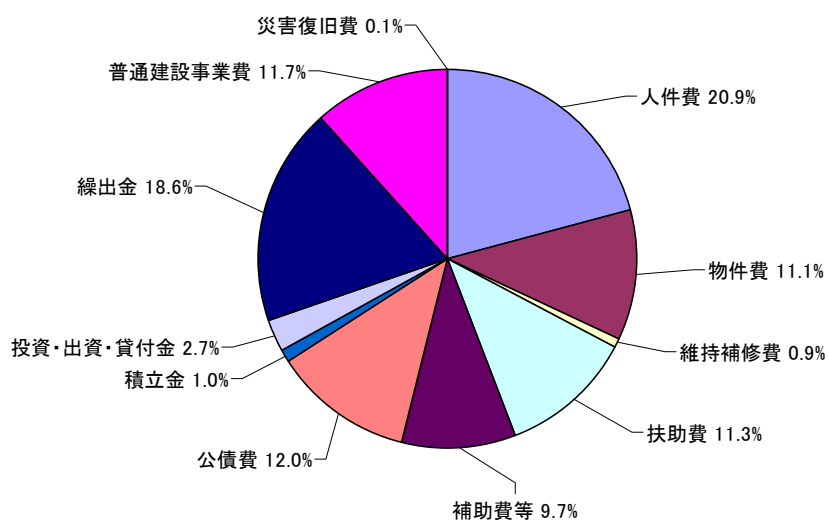
項 目	H18	H19	増減	増減比
人 件 費	6,893,133	6,683,744	△ 209,389	△ 3.0 %
物 件 費	3,379,399	3,553,964	174,565	5.2 %
維 持 補 修 費	398,541	297,744	△ 100,797	△ 25.3 %
扶 助 費	3,404,226	3,616,532	212,306	6.2 %
補 助 費 等	3,386,123	3,089,850	△ 296,273	△ 8.7 %
公 債 費	3,740,748	3,825,211	84,463	2.3 %
積 立 金	255,379	309,729	54,350	21.3 %
投 資 ・ 出 資 ・ 貸 付 金	661,890	872,448	210,558	31.8 %
繰 出 金	5,642,638	5,943,586	300,948	5.3 %
普 通 建 設 事 業 費	3,859,432	3,717,510	△ 141,922	△ 3.7 %
災 害 復 旧 費	43,421	23,605	△ 19,816	△ 45.6 %
計	31,664,930	31,933,923	268,993	0.8 %

2 平成 19 年度普通会計決算各数値の構成比

(1) 歳入



(2) 歳出



3 普通会計各種指数等の状況

下記に決算統計数値として、全国的に公表される本市の指数を表しています。

(単位：千円、%)

区 分		平成19年度	(指 数 等 の 説 明)
普 通 会 計	歳 入 決 算 額	32,196,532	一般会計と地域振興事業特別会計、学校給食センター事業特別会計、土地取得造成事業特別会計、揖龍広域センター事業特別会計、揖龍公平委員会事業特別会計の歳入合計からそれぞれの会計間の繰入れ額等を差し引いた純計額。
	内、経常一般財源	19,136,661	毎年度連続して経常的に収入される財源のうち、その使途が特定されず自由に使用し得る収入。
	歳 出 決 算 額	31,933,923	一般会計と地域振興事業特別会計、学校給食センター事業特別会計、土地取得造成事業特別会計、揖龍広域センター事業特別会計、揖龍公平委員会事業特別会計の歳出合計からそれぞれの会計間の繰入れ額等を差し引いた純計額。
標 準 財 政 規 模		19,443,121	地方公共団体の一般財源の標準規模を示したもので、通常水準の行政活動を行う上に必要な一般財源の総量と考えられる。
財 政 力 指 数		0.592	地方交付税法の規定により算定した基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3ヶ年間の平均数値で財政需要に対する自主的な適応力を判断する指数。
実 質 収 支 比 率		1.2%	実質収支額の標準財政規模に対する割合のことで、概ね3%～5%程度が望ましいとされている。
経 常 収 支 比 率		91.8%	歳出総額のうち、経常的経費に充当された一般財源の経常一般財源総額に対する割合のことで、概ね70%～80%の範囲内に分布するのが望ましいとされている。
公 債 費 比 率		13.6%	公債費に充てられる一般財源の額の標準財政規模に占める割合のことで、財政の弾力性を示す指標のひとつである。
公 債 費 負 担 比 率		15.9%	公債費に充当された一般財源の、歳入一般財源総額に占める割合で、20%を超えないことが望ましいとされている。

Ⅲ 健全化判断比率の状況について

平成 19 年 6 月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定され、地方公共団体の財政の健全化に関する指標の算定及び公表が義務付けられました。これにより、平成 19 年度決算により算定された指標は下記のとおりです。

区 分		平成19年度	(指 数 等 の 説 明)
実 質 赤 字 比 率		—	普通会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。平成19年度たつの市決算の場合12.47%以上(財政規模により異なる)で早期健全化基準、20%以上で財政再生基準が適用となる。
連 結 実 質 赤 字 比 率		—	全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率。平成19年度たつの市決算の場合17.47%以上(財政規模により異なる)で早期健全化基準、※40%以上で財政再生基準が適用となる。 ※財政再生基準適用に係る経過措置 H21～22：40%以上、H23：35%以上、 H24以降：30%以上
実 質 公 債 費 比 率		15.2%	普通会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率。18%以上で地方債の発行に際し許可が必要になり、25%以上で早期健全化基準、35%以上で財政再生基準が適用となる。
将 来 負 担 比 率		168.7%	普通会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。350%以上で早期健全化基準が適用となる。
資金不足比率	下水道事業特別会計	—	公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する比率。20%以上で経営健全化基準(普通会計の早期健全化基準に相当)が適用となる。
	農業集落排水事業特別会計	—	
	前処理場事業特別会計	—	
	と畜場事業特別会計	—	
	病院事業会計	6.4%	
	水道事業会計	—	
	国民宿舎事業会計	—	

※公営企業会計(病院事業会計・水道事業会計・国民宿舎事業会計)については、各業務状況説明書を参照。

Ⅳ 平成 19 年度市税状況及び住民負担状況について

市民の皆さんに負担していただいております市税の状況及び 1 人当たり並びに 1 世帯当たりの負担状況は、別表のとおりであります。

下記の市税決算の状況は、平成 19 年度の予算額総額に対する平成 19 年度決算状況であります。収入率は予算に対し 100.5%、調定に対しては、97.8%となっております。

次に住民負担の状況であります。この表は、平成 15・16 年度は旧 1 市 3 町の決算合計額、平成 17 年度は旧 1 市 3 町及びたつの市の決算合計額、平成 18・19 年度はたつの市の決算額を各年度の出納閉鎖時点（5 月 31 日現在）における人口・世帯数（平成 15・16 年度は旧 1 市 3 町合算、平成 17 年度～平成 19 年度はたつの市）で算出したものです。

1 市税決算の状況

（単位：千円、％）

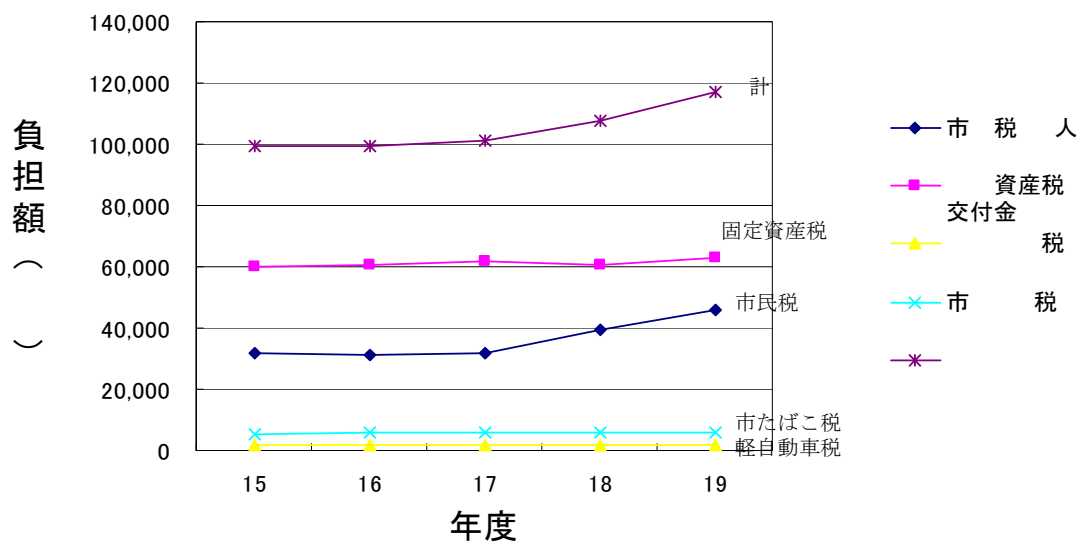
区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 比	調 定 比
市 民 税	4,873,396	4,846,644	4,761,972	97.7	98.3
（うち個人市民税）	3,899,964	3,781,844	3,700,932	94.9	97.9
（うち法人市民税）	973,432	1,064,800	1,061,040	109.0	99.6
固 定 資 産 税	4,841,970	5,140,696	4,994,561	103.2	97.2
軽 自 動 車 税	157,832	161,748	157,439	99.8	97.3
市 た ば こ 税	486,737	491,430	491,430	101.0	100.0
特 別 土 地 保 有 税	1	0	0	0.0	—
都 市 計 画 税	363,363	380,198	369,389	101.7	97.2
合 計	10,723,299	11,020,716	10,774,791	100.5	97.8

2 住民負担の状況

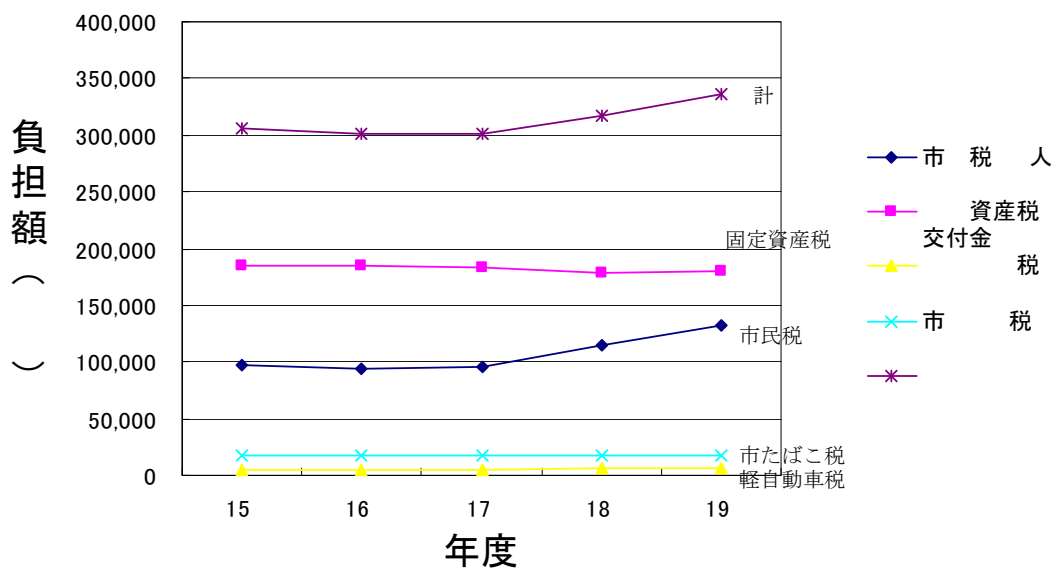
(1) 住民負担の状況表

区 分	決 算 年 度	調定額(千円)	負 担 額	
			一人当たり (円)	一世帯当たり (円)
市民税 (個人)	19	3,781,844	46,131	133,004
	18	3,223,716	39,228	115,239
	17	2,637,497	31,995	95,443
	16	2,573,241	31,044	94,316
	15	2,642,827	31,801	97,741
固定資産税 (除交付金)	19	5,140,696	62,706	180,793
	18	4,983,387	60,641	178,143
	17	5,072,385	61,532	183,555
	16	5,030,004	60,684	184,364
	15	5,006,532	60,244	185,159
軽自動車税	19	161,748	1,973	5,688
	18	156,958	1,909	5,610
	17	152,468	1,849	5,517
	16	147,544	1,780	5,407
	15	144,463	1,738	5,342
市たばこ税	19	491,430	5,994	17,283
	18	493,375	6,003	17,636
	17	473,544	5,744	17,136
	16	477,399	5,759	17,498
	15	464,124	5,584	17,164
計	19	9,575,718	116,804	336,768
	18	8,857,436	107,781	316,628
	17	8,335,894	101,120	301,651
	16	8,228,188	99,267	301,585
	15	8,257,946	99,367	305,406

(2) 一人当たり負担額（円）



(3) 一世帯当たり負担額（円）



V 市債の状況について

市が行う各種の建設事業又は災害復旧事業には、一時に多くの資金を必要とします。

これらの資金を年度内の収入で賄うことができないとき、又は事業効果が後年に及ぶため、後年度に負担を分散することが公正であるときは、国や県、金融機関等からその資金を借り入れて事業を行います。

その市債の平成 19 年度末の現在高は、別表のとおりとなっております。

1 市債の状況

(単位：千円)

科 目	平成19年度末現在高	摘 要
1 一 般 公 共 事 業 債	2,484,285	急 傾 斜 地 崩 壊 対 策 事 業 等
2 一 般 単 独 事 業 債	18,182,887	
合 併 特 例 債	5,111,410	道 路 新 設 改 良 事 業 等
地 域 総 合 整 備 事 業 債	6,098,530	総 合 文 化 会 館 建 設 事 業 等
臨 時 地 方 道 整 備 事 業 債	2,985,531	道 路 新 設 改 良 事 業
臨 時 河 川 整 備 事 業 債	375,689	河 川 改 良 事 業
そ の 他 事 業 債	3,611,727	
3 公 営 住 宅 建 設 事 業 債	1,843,560	公 営 住 宅 建 設 事 業
4 学 校 教 育 施 設 整 備 事 業 債	1,560,761	学 校 等 増 改 築 事 業
5 災 害 復 旧 事 業 債	172,085	土 木 ・ 教 育 ・ 農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 事 業
6 一 般 補 助 施 設 整 備 等 事 業 債	161,200	村 づ く り 交 付 金 事 業 等
7 社 会 福 祉 施 設 整 備 事 業 債	65,339	放 課 後 児 童 健 全 育 成 事 業 等
8 一 般 廃 棄 物 処 理 事 業 債	51,462	
9 辺 地 対 策 事 業 債	286,877	中 山 間 地 域 総 合 整 備 事 業 等
10 公 共 用 地 先 行 取 得 事 業 債	66,700	公 営 住 宅 建 設 用 地 購 入 事 業
11 地 域 改 善 対 策 特 定 事 業 債	67,944	
12 一 般 会 計 出 資 債	1,096,828	水 道 事 業 出 資 債
13 財 源 対 策 債	751,279	
14 臨 時 財 政 特 例 債	3,358	
15 減 税 補 て ん 債	1,639,735	
16 減 収 補 て ん 債	16,680	
17 臨 時 税 収 補 て ん 債	316,032	
18 臨 時 財 政 対 策 債	7,482,408	
19 調 整 債	14,169	
20 県 貸 付 金	3,446,840	県 無 利 子 借 入 金
一 般 会 計 計	39,710,429	
介 護 保 険 事 業	934	
下 水 道 事 業	42,060,519	
農 業 集 落 排 水 事 業	5,826,527	
前 処 理 場 事 業	5,959,141	
特 別 会 計 計	53,847,121	
合 計	93,557,550	

一人当たり公債費残高	1,141,224円
------------	------------

平成20年5月31日現在人口	81,980人
----------------	---------

Ⅵ 一時借入金の状況について

1 一時借入金について

一時借入金は、予算の執行において、支出額に対し収入額が不足する場合には、資金操作として、国や銀行から一時的に借り入れ、支払金に充当するものでありますが、平成20年4月1日から平成20年9月30日までの一時借入金の累計額は、下記のとおりとなっております。

自 平成20年4月1日～至 平成20年9月30日

(単位：千円)

区 分	一 般 会 計		特 別 会 計		合 計	
	政府資金	民間資金	政府資金	民間資金	政府資金	民間資金
3 月 末 現 在 高	0	0	0	0	0	0
借 入 額	0	0	0	0	0	0
償 還 額	0	0	0	0	0	0
9 月 末 現 在 高	0	0	0	0	0	0

2 繰替運用について

繰替運用は、予算の執行において、支出額に対し収入額が不足する場合には、資金操作として基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて支払金に充当するものでありますが、平成20年4月1日から平成20年9月30日までの繰替運用の累計額は、下記のとおりとなっております。

自 平成20年4月1日～至 平成20年9月30日

(単位：千円)

区 分	一 般 会 計		特 別 会 計		合 計	
	基 金 名	金 額	基 金 名	金 額	基 金 名	金 額
3 月 末 現 在 額	財政調整基金外	0	介護給付費準備基金外	0		0
繰 入 金	財政調整基金外	4,343,000	介護給付費準備基金外	0		4,343,000
繰 戻 金	財政調整基金外	4,343,000	介護給付費準備基金外	0		4,343,000
9 月 末 現 在 額	財政調整基金外	0	介護給付費準備基金外	0		0

VII 基金の状況について

市では、年次的に計画して事業を執行していくにあたり、年度によって要する資金が異なってきます。

これらの資金を備えておくために基金があり、一般財源として取り扱われる財政調整基金と、定められた用途に供する特定目的基金があります。

各種基金の平成 19 年度末の状況は、別表のとおりとなっています。

名 称	設 置 の 目 的
財 政 調 整 基 金	年度間の財源の調整を行い、財政の健全性を確保するため
減 債 基 金	市債の償還財源の確保及び適正な管理により、将来にわたる財政の健全な運営に資するため
奨 学 基 金	たつの市民の子弟であって、たつの市立揖保川中学校及びたつの市立半田小学校の卒業生への奨学の一助とするため
公 共 施 設 整 備 基 金	本市の公共施設の整備並びに公共事業の円滑かつ効率的な執行を図るため
ふるさと水と土基金	中山間地域の実情に応じた水と土の環境保全活動を積極的に推進するための資金に充てるため
地 域 福 祉 基 金	たつの市の高齢者保健福祉の増進を図り、在宅福祉の向上、健康づくり及びボランティア活動の活発化を目的とする事業を推進するため
地 域 振 興 基 金	たつの市における市民の連帯の強化及び均衡ある地域振興を図るため
新宮ふるさと館振興基金	新宮ふるさと館「道の駅しんぐう」の適正な維持管理と健全な運営に資するため
国民健康保険財政調整基金	国民健康保険事業の財政調整を図り、事業の健全な運営に資するため
介護給付費準備基金	介護保険事業の財政調整を図り、事業の健全な運営に資するため
土 地 開 発 基 金	公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得するため

1 基金の状況

(単位：千円)

基金 \ 年度		平成19年5月31日 現在高	平成19年度		平成20年3月31日 現在高	出納整理期間中の増減		平成20年5月31日 現在高
			取崩額	積立額		取崩額	積立額	
財政調整基金		3,255,741	0	0	3,255,741	600,000	155,957	2,811,698
減債基金		1,095,474	0	0	1,095,474	0	110,492	1,205,966
奨学基金		11,963	0	73	12,036	350	0	11,686
公共施設整備基金		674,627	0	0	674,627	0	6,853	681,480
ふるさと水と土基金		10,066	0	0	10,066	0	0	10,066
地域福祉基金		838,124	0	0	838,124	0	0	838,124
地域振興基金		3,083,053	0	0	3,083,053	0	33,000	3,116,053
新宮ふるさと館振興基金		64,220	67,575	3,355	0	0	0	0
国民健康保険財政調整基金		507,234	0	0	507,234	84,000	2,535	425,769
介護給付費準備基金		252,276	0	0	252,276	0	90,581	342,857
土地開発基金	現金	530,852	0	203,152	734,004	26,704	11,682	718,982
	土地	(133,968㎡) 679,140	203,152		(128,457㎡) 475,988			(128,457㎡) 475,988
合 計		11,002,770	270,727	206,580	10,938,623	711,054	411,100	10,638,669
平成20年5月31日現在人口								81,980 人
住民一人当たり基金残高								129,771 円

Ⅷ 平成 20 年度予算（上半期）執行状況について

合併 4 年目の平成 20 年度は、「自然と歴史と先端科学技術が調和し一人ひとりが輝くまち」の実現に向けて、限られた財源を有効活用するために事業の精選を行い、躍動する市政展開を図っております。

具体的には、合併特例債等を活用し、地域の一本化と連動したまちづくりを推進するとともに、安全かつ安心な生活環境の整備、地域の資源を活かした施設の整備等に重点を置く一方、独自性のあるソフト事業については、創意工夫を凝らしながら、少子化対策、次世代を担う人づくり及び市民が穏やかに暮らせる環境づくりを目指す「自立と躍動をめざす精選配分型予算」となっています。

また、引き続き、道路・公園等の都市基盤の整備をはじめ、教育、福祉、産業の振興、環境や防災対策等、将来を見据えるとともに今日的な問題も解決していくという姿勢により、その推進を図っております。

1 平成 20 年度一般会計及び特別会計上半期予算執行状況表

(1) 総括

(単位：千円、％)

区 分 会 計		現 計	収 入		支 出	
		予 算 額	収入済額	予算比	支出済額	予算比
一 般 会 計		32,236,981	14,388,267	44.6	10,573,384	32.8
特 別 会 計	学校給食センター事業	251,769	66,318	26.3	101,708	40.4
	土地取得造成事業	329,120	91,226	27.7	132,159	40.2
	揖龍広域センター事業	6,400	1,724	26.9	2,173	34.0
	揖龍公平委員会事業	942	527	55.9	377	40.0
	国民健康保険事業	8,219,725	2,642,927	32.2	3,719,387	45.2
	老人保健医療事業	1,081,438	602,699	55.7	767,388	71.0
	後期高齢者医療事業	810,927	275,305	33.9	265,993	32.8
	介護保険事業	4,522,098	1,742,729	38.5	1,807,477	40.0
	下水道事業	5,369,484	360,671	6.7	1,833,552	34.1
	農業集落排水事業	539,348	28,633	5.3	228,384	42.3
	前処理場事業	2,074,106	228,748	11.0	724,272	34.9
	と畜場事業	56,500	18,932	33.5	17,388	30.8
合 計		55,498,838	20,448,706	36.8	20,173,642	36.3

(2) 一般会計の内訳

(歳 入)

(単位：千円、％)

款	予算現額	調定額	収入済額	予算比	調定比
1 市 税	10,431,844	11,748,296	6,497,695	62.3	55.3
2 地 方 譲 与 税	366,900	104,190	104,190	28.4	100.0
3 利 子 割 交 付 金	50,000	20,680	20,680	41.4	100.0
4 配 当 割 交 付 金	72,000	14,488	14,488	20.1	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	45,000	0	0	0.0	—
6 地 方 消 費 税 交 付 金	770,000	445,608	445,608	57.9	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	26,000	11,155	11,155	42.9	100.0
8 自動車取得税交付金	190,000	83,866	83,866	44.1	100.0
9 地 方 特 例 交 付 金	153,000	123,678	123,678	80.8	100.0
10 地 方 交 付 税	8,800,000	7,253,886	5,381,853	61.2	74.2
11 交通安全対策特別交付金	19,000	9,328	9,328	49.1	100.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	572,946	241,785	235,302	41.1	97.3
13 使用料及び手数料	456,713	183,610	225,808	49.4	123.0
14 国 庫 支 出 金	2,199,479	944,567	449,244	20.4	47.6
15 県 支 出 金	1,798,412	446,002	227,724	12.7	51.1
16 財 産 収 入	97,104	46,280	41,546	42.8	89.8
17 寄 附 金	8,173	0	171	2.1	—
18 繰 入 金	984,458	0	0	0.0	—
19 繰 越 金	61,903	227,107	227,107	366.9	100.0
20 諸 収 入	1,426,049	605,987	265,424	18.6	43.8
21 市 債	3,708,000	23,400	23,400	0.6	100.0
合 計	32,236,981	22,533,913	14,388,267	44.6	63.9

(歳 出)

(単位：千円、%)

款	予 算 現 額	支 出 済 額	予算比 (支出率)	備 考
1 議 会 費	294,929	141,832	48.1	
2 総 務 費	3,469,804	1,449,917	41.8	予備費充用 820
3 民 生 費	7,568,075	2,680,532	35.4	
4 衛 生 費	2,751,930	1,228,645	44.6	予備費充用 141
5 労 働 費	231,206	190,998	82.6	
6 農 林 水 産 業 費	1,157,238	237,838	20.6	予備費充用 281
7 商 工 費	570,085	450,547	79.0	予備費充用 822
8 土 木 費	7,126,610	424,364	6.0	
9 消 防 費	1,737,623	678,086	39.0	予備費充用 753
10 教 育 費	3,156,162	1,231,167	39.0	
11 公 債 費	4,056,005	1,856,847	45.8	
12 諸 支 出 金	90,131	2,611	2.9	
13 予 備 費	27,183	0	0.0	
合 計	32,236,981	10,573,384	32.8	

(3) 特別会計の内訳

(歳 入)

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	予算比	調定比
学校給食センター事業	251,769	68,893	66,318	26.3	96.3
土地取得造成事業	329,120	92,886	91,226	27.7	98.2
揖龍広域センター事業	6,400	1,724	1,724	26.9	100.0
揖龍公平委員会事業	942	339	527	55.9	155.5
国民健康保険事業	8,219,725	6,467,636	2,642,927	32.2	40.9
老人保健医療事業	1,081,438	602,699	602,699	55.7	100.0
後期高齢者医療事業	810,927	218,498	275,305	33.9	126.0
介護保険事業	4,522,098	3,789,226	1,742,729	38.5	46.0
下水道事業	5,369,484	514,501	360,671	6.7	70.1
農業集落排水事業	539,348	33,267	28,633	5.3	86.1
前処理場事業	2,074,106	307,567	228,748	11.0	74.4
と畜場事業	56,500	22,466	18,932	33.5	84.3
合 計	23,261,857	12,119,702	6,060,439	26.1	50.0

(歳 出)

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	支出済額	予算比 (支出率)	備 考
学校給食センター事業	251,769	101,708	40.4	
土地取得造成事業	329,120	132,159	40.2	
揖龍広域センター事業	6,400	2,173	34.0	
揖龍公平委員会事業	942	377	40.0	
国民健康保険事業	8,219,725	3,719,387	45.2	
老人保健医療事業	1,081,438	767,388	71.0	
後期高齢者医療事業	810,927	265,993	32.8	
介護保険事業	4,522,098	1,807,477	40.0	
下水道事業	5,369,484	1,833,552	34.1	
農業集落排水事業	539,348	228,384	42.3	
前処理場事業	2,074,106	724,272	34.9	
と畜場事業	56,500	17,388	30.8	
合 計	23,261,857	9,600,258	41.3	

あ と が き

以上、簡単でありますが平成 19 年度決算（見込み）及び平成 20 年度上半期におけるたつの市の財政状況について説明いたしました。平成 19 年度においては、国の三位一体改革により地方への税源移譲が行われましたが、景気は現在、後退局面にあり、地方税収の伸び悩みなどが懸念されるなど、地方財政を取りまく環境は、依然として厳しい状況にあります。

また、地方公共団体への行政需要は、社会、経済の変化に照応して、限りなく拡大しております。

そうした中で本市におきましては、財政の健全化及び財政秩序の確立を図るため、行政各般について簡素合理化、経費の節減等行政改革に鋭意努力を傾注しているところでありますが、財源の許される範囲内において、最大限の行政需要にお応えできるよう努力を重ねてまいり所存でありますので、市民の皆様により一層の御支援、御協力をお願いいたします。